

科目名		人間関係学			授業の種類	講義	講師名	
授業回数	8回	時間数	15時間 (1単位)	配当学年・時期	義肢装具士科1年		必修・選択	必修

## 【授業の目的・ねらい】

- ・社会活動に必要とされるコミュニケーションのスキルを高め、円滑な人間関係の構築の仕方について学ぶ。
- ・コミュニケーションスキルを高めることで、他者との関わり方を知り、社会の中で生きていく技術を高める。
- ・学生自身が将来像を明確にすることで目標設定ができ、日々の学習に対するモチベーションを高めていく。

## 【授業全体の内容の概要】

- ・コミュニケーションを理論的に理解し、学校生活や社会で必要とされる社会人基礎力を身につける。
- ・円滑な人間関係を築くコミュニケーションとは何かを考える。
- ・働くこととはどういうことかを考え、自己分析を行い自分自身について知る機会とする。

## 【講師の実務経験】

## 【授業終了時の達成課題(到達目標)】

- ・基本的なコミュニケーションのスキルと知識を身につけ、実際に活用できること。
- ・将来像が明確になり「今すべきこと」が主体的に考えられるようになること。

回数	講義内容
1	1章: コミュニケーションスキルはなぜ必要か 社会で必要とされる社会人基礎力
2	2章: 基本的対話スキル 傾聴・要約・繰り返しの練習(ロールプレイ)
3	2章: グループでの対話
4	1. 2章メラビアンの法則 ノンバーバルコミュニケーションの大切さ 人は見た目が9割
5	3章: 自己表現のための自己分析 自己紹介
6	3章: 自己表現の仕方を知る アサーティブ表現・アンガーマネジメント
7	4章: 社会的スキル ビジネスマナー・電話のかけ方・受付での名乗り方
8	5章: サービスマインド ホテルマンのサービスマインド参照
	定期筆記試験 筆記テスト

## 【準備学習・時間外学習】

コミュニケーションスキルアップ検定テキストを事前に読む。授業中に線を入れたところを中心に復習する。  
日常生活で習ったことを実践する。

## 【使用テキスト】

書籍名	著者名	出版社
コミュニケーションスキルアップ検定	滋慶教育科学研究所	株式会社滋慶教育事業部
Hand-Book of LIFE SYLE		日本販売企画

## 【単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など)】

終講試験(90点)+実技(臨床実習先を想定した自己紹介)(10点)